

かまくら市民活動フェスティバル

◆「第20回フェスティバル」を終えて

記録的な猛暑の中、8月25日、26日に昨年を上回る約1,300名の来場者をお迎えし、第20回かまくら市民活動フェスティバルを無事終えることができました。今年は市民活動センターが設立して20周年の節目にあたるため、記念事業の一環としてフェスティバルを位置付け、映画上映やミニセミナーなど例年になく企画を盛り込みました。今回のテーマ「地元ではじめる仲間づくり、まちづくり」は、これからの市民活動を持続可能なものにしていくためにはまず人の力、地元の課題に関心を持ち、市民活動に参加する人の輪をひろげなくては、という私たちの思いを表現したものです。

ホールでは北鎌倉女子学園、七里ガ浜高等学校の吹奏楽演奏を皮切りに、松尾市長の挨拶の後、ドキュメンタリー映画「おだやかな革命」を上映、上映後には監督の渡辺智史さんと環境ジャーナリストの枝廣淳子さんによる対談という形で映画のテーマをさらに深めていただきました。

一方、地下ギャラリーでは新規登録団体の積極的な出展や「地域デビュー楽しみ隊」による「セカンドライフセミナー」、高校生による「ボランティア活動の発表ポスターセッション」、「かまくらファンド報告会」、おなじみの「似顔絵コーナー」「名刺作りコーナー」「ロボットコーナー」「未病・健康コーナー」などフェスティバルらしい交流と賑わいが随所に見られました。また、昨年できなかった複数の市民活動団体間の共催企画も「SDGsバザール」として実現することができました。

さらに昨年に引き続き、市内の学生にボランティア参加を呼び掛け、フェスティバルの運営に関わっていただきました。吹奏楽の演奏、ホールでの司会、バザールの販売のお手伝いから最後の撤収片付けまで本当に頑張ってくださいました。学生の方々の参加は未来の市民活動の希望です。彼らにとってこの体験が市民活動への理解や関心が深まるきっかけとなることを願わずにはいられません。

最後になりましたが、参加63団体の皆さま、市職員各位、学校関係各位、ボランティアの皆さま、市民活動センタースタッフ、そして実行委員会のメンバー、全ての方々のご助言・ご協力なしには今回のようなフェスティバルの実現はあり得ませんでした。ここに委員会を代表してお礼を申し上げます。

(フェスティバル実行委員会 委員長 西畑直樹)

◆映画「おだやかな革命」と特別対談

映画は自然エネルギーによる地域再生の事例に取材していますが、その中で描かれている「暮らしの選択」や「人のつながり」「持続可能な地域経済」はどの地域にも通じる価値観でした。会場からは「未来へ生きる希望が湧いた」「地域の新たな試みに、勇気、元気をいただいた」等の感想があり、「本当の豊かさ」や「仲間づくり、まちづくり」を考える上で有意義な時間を皆さまと共有できたのではないかと思います。



▲枝廣淳子さんと渡辺智史さんの対談

—なぜ、こういう映画を？(枝)

3. 11と地方消滅レポートの衝撃から希望の持てる映画を作りたいだったので。(渡)

—根っこのある暮らしって何ですか？(枝)

伝統的な文化とか食べ物を通じて人がつながっていること、帰属意識とか。(渡)

—人口減少社会の希望って何ですか？(枝)

ポジティブな価値観への転換かな。もう上からお金が降りてこないの、自治する力、自分たちで財源をつくる、作る喜びといった志向性でしょうか。(渡)

◆人生100年時代の「セカンドライフセミナー」

セカンドライフかまくら（生涯現役促進地域連携鎌倉協議会）と市民活動センターの共催企画として、埼玉で活躍する「地域デビュー楽しみ隊」の高荷さんを講師にお招きし、地元でワクワク過ごすためのミニ講座を行いました。地元ではじめる仲間作りのヒント満載、会場からは質問が続出し、非常に盛り上がりました。



▲セカンドライフセミナーの様子

◆持続可能な社会のために～SDGsバザール

団体共催企画として「プラスチックの氾濫」「訪日観光マナー」「食品のロス」など鎌倉の日々の暮らしに関わるテーマとSDGs（持続可能な開発目標）の関係をj知るためのテーブルを用意しました。パラソルのもとに集まった方々の間で様々な話題が飛び交い、SDGsについての理解が深まりました。



▲SDGsバザールのワークショップ

◆フェスティバルに参加して（高校生の感想より）

- やらないことをやったので楽しみながらやることができました。話しかけてくださる方が多くてうれしかったです。
- 知らない方でもにこやかに挨拶してくれるのが嬉しかったです。普段、あまり関われない人と交流できて、良い経験になったなと思います。
- 昨年出た反省点などを今年の司会でいやすことができてよかったです。高校生になって2回とも参加できたので、来年もやりたいと思いました。
- いろんな団体のことを1か所で知れるのはよいと思いました。興味深いパネルブースがたくさんあって楽しかったです。
- 鎌倉で今どんな市民活動が行われているかがわかった。
- 自分たちと同じようにボランティア活動している学生の意見をj知ることができて、新鮮でした。



▲七里ガ浜高校の発表



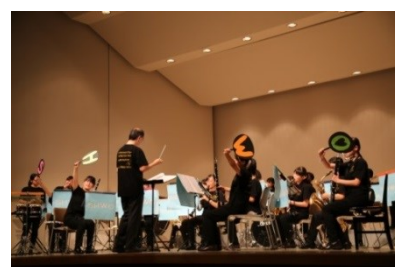
▲北鎌倉女子学園の発表



▲理事長挨拶



▲北鎌倉女子学園の演奏



▲七里ガ浜高校の演奏



▲20周年記念誌の取材班と市長



▲松尾市長

<高校生による展示パネル人気投票結果>

- 1位 図書館ともだち・鎌倉
- 2位 鎌倉子どもミュージカル
- 3位 SDGsバザール



▲パネル展示コーナーの様子



▲かまくらファンド報告会の様子



▲相談コーナーの様子